

令和5年度  
事業報告書

社会福祉法人

静岡市しみず社会福祉事業団

# 目 次

I	事務局	1
II	静岡市清水みなとふれあいセンター〔身体障害者福祉センターB型〕	8
III	静岡市清水ひびきワーク〔生活介護事業所〕	11
IV	静岡市清水うみのこセンター〔母子療育訓練センター〕	15
V	静岡市清水うしおワーク〔多機能型事業所〕	
1	生活介護事業	18
2	就労継続支援B型事業	22
VI	静岡市清水うなばら学園〔生活介護事業所〕	26
VII	静岡市清水なぎさホーム〔生活介護事業所〕	30
VIII	障害者相談支援センターわだつみ〔相談支援事業〕	34

## I 事務局

障害者総合支援法に基づく法定施設及び受託施設の円滑な運営を図るとともに、経理、出納、物品の取扱い等の各種事務、財産の維持保全、予算、決算事務を行った。

また、指定管理事業者として常に利用者の視点に立ち、長年培ってきた支援技術の提供と障害福祉サービスの充実を図るとともに、経営の健全化と安定化を図った。

### 1 評議員会の開催状況

回	月 日	会 場	出席者数	主たる審議事項
定時	6月21日	会議室	評議員5人 監事2人	○令和4年度事業報告及び各種会計決算認定 ○役員を選任 ○報告事項
2	3月25日	会議室	評議員6人 監事2人	○令和5年度各種会計収支補正予算（案） ○令和6年度事業計画（案） ○令和6年度各種会計収支予算（案） ○報告事項

### 2 理事会の開催状況

回	月 日	会 場	出席者数	主たる審議事項
1	4月1日	会議室	理事4人 監事1人	○理事長の選任
2	6月6日	会議室	理事6人 監事2人	○令和4年度事業報告及び各種会計決算の認定 ○評議員選任・解任委員会の招集 ○役員候補者の選定 ○定時評議員会の招集 ○役員補欠候補者の選定 ○諸規程の一部改正 ○報告事項
3	6月21日	会議室	理事5人 監事2人	○理事長の選任 ○常務理事の選任
4	3月15日	会議室	理事6人 監事2人	○令和5年度各種会計収支補正予算（案） ○第2回評議員会招集 ○令和6年度事業計画（案） ○令和6年度各種会計収支予算（案） ○事業運営資金積立金の目的外取崩の件 ○諸規程の一部改正 ○役員賠償保険契約締結の件 ○報告事項

### 3 監査等

区分	実施日	実施者	内 容
会計帳簿監査	5月24日	杉山明喜雄 公認会計士他3人	令和4年度決算に伴う経理監査
決算監査	6月1日	事業団監事2人	令和4年度決算書類及び付属関係書類、 関係諸帳簿との照合、係数検査等
定期監査	12月14日	事業団監事2人	令和5年度前期分各種計算書類等の 確認、業務状況報告

※いずれも、適正、かつ正確に行われているとの報告を受けた。

### 4 第三者委員への苦情・要望内容の報告会

令和5年5月30日、各施設に寄せられた苦情・要望内容について第三者委員2人に報告した。なお、個々の苦情解決並びに直接、第三者委員が受け付けた案件はなかった。

### 5 職員配置状況(令和5年度末)

適正な職員配置を行い、業務に万全を期した。(単位：人)

事業別	施設名	常勤	非常勤 (嘱託医等含む)	兼務	合計
本部	事務局	5	1	(2)	6
身体障害者福祉 センターB型	静岡市清水みなど ふれあいセンター	4		(1)	4
生活介護事業所	静岡市清水 ひびきワーク	4	2	1	7
母子療育訓練 センター	静岡市清水 うみのこセンター	6	5		11
多機能型事業所	静岡市清水 うしおワーク	11	3	1	15
生活介護事業所	静岡市清水 うなばら学園	16	3		19
生活介護事業所	静岡市清水 なぎさホーム	9	5	(1)	14
相談支援事業	障害者相談支援 センターわだつみ	7		(1)	6
合 計		62	19	2(5)	83

6 事務局職員の配置状況（単位：人）

	常 勤	非常勤	兼 務	計	備考
事務局長	1		(1)	1	わだつみ管理者兼務
事務局次長	1		(1)	1	みなとふれあいセンター施設長兼務
事務員	3			3	
運転士 (地域貢献担当)		1		1	
計	5	1	(2)	6	

7 職員研修等

職員の資質の向上、専門的知識、技能の習得を図るため、関係機関が開催する実務研修や各種研修会に積極的に参加した他、事業団職員研修計画に基づいて内部研修、階層別研修等を実施した。

(1) 職員研修実施状況

ア 階層別研修

実施日	研修名	参加職員	人数	主な内容
4月7日	新規採用職員研修	令和5年度 新規採用職員	4人	組織についての基礎知識 利用者の処遇等について 虐待防止と合理的配慮
4月7日	交通安全研修	令和5年度 新規採用職員	4人	公用車の使用について 教材(DVD)
4月7日	保健衛生研修	令和5年度 新規採用職員	4人	障害者施設の健康管理 感染症対策等
6月8日	新規採用職員研修Ⅱ	令和5年度 新規採用職員	6人	利用者の処遇等について
9月11日 9月25日	中級職員研修	採用後 5～7年職員	5人	日常業務や職場の問題活動を行うための技法を学ぶ
9月12日 9月19日	初級職員研修	採用後 2～3年職員	4人	最近の福祉サービス 組織での役割について
10月24日	新規採用職員 採用後6か月研修	令和5年度 新規採用職員	2人	採用後6か月経過し、社会人としての意識向上の振り返り
11月21日 11月22日	監督者研修	副主任	3人	副主任に求められる基本的役割を理解する
11月28日 11月29日	監督者研修	主任	6人	主任に求められる基本的役割を理解する

イ 全体研修

実施日	研修名	参加職員	人数	主な内容
10月31日	虐待防止研修	全職員	68人	虐待防止に向けた取り組みを学ぶ
11月7日 12月5日	ピラティス研修	全職員	70人	心身のリフレッシュ、ストレスの解消を図る
11月10日	防犯研修	全職員	50人	静岡県の特種詐欺の動向 不審者に遭遇した際の対処法
12月8日	AED講習会	全職員 (3年で全職員)	23人	AEDの使用方法を学ぶ
1月18日	事例研究発表会	全職員	50人	わだつみにおける実践事例報告

ウ 専門研修（外部研修）

実施日	研修名	参加職員	人数	主な内容
5月19日	接遇マナー研修	直近採用職員	13人	基本的な電話対応や接客術を学ぶ
5月24日	安全運転管理者 総会	施設長 (安管)	1人	安全運転管理者総会
6月6日	情報セキュリティ 研修	管理職者等	15人	メール使用時の注意事項等
6月2日 6月30日	ファシリテーション 研修	中堅職員	13人	ファシリテーションの技法を学ぶ
7月14日	東海北陸 ブロック会議	理事長 事務局次長	2人	東海北陸ブロック幹部職員研修
7月19日	安全運転管理者 研修	施設長 (安管)	1人	安全運転管理者法定講習会
9月22日	電気安全講習会	事務局次長	1人	電気の安全な取り扱いについて学ぶ
9月28日	クラウド 取り扱い研修	クラウド推進 委員等	13人	クラウド取り扱い基礎研修
10月11日	感染対策研修	事務局長	1人	現在の感染対策を知る
10月19日 10月20日	全国社会福祉 事業団大会	事務局次長 副主任	2人	最近の福祉施設の動向 各事業団の取り組み発表
10月20日	不当要求防止 責任者講習会	施設長	1人	不当要求行為等について
10月20日	情報セキュリティ 研修	管理職者等	16人	情報セキュリティ危機管理等 の対応
10月26日	女性部下育成セミ ナー	事務局主任	1人	女性部下との関わり方 やる気を出させるには
11月15日	キャリア形成セミ ナー	副主任	1人	成果を上げるためのコミュニ ケーションスキルを学ぶ
11月20日	クラウド 取り扱い研修Ⅱ	クラウド推進 委員等	13人	クラウド取り扱い基礎研修

実施日	研修名	参加職員	人数	主な内容
1月24日	安全運転管理者研修	事務局次長(副安管)	1人	安全運転管理者法定講習会
2月8日 2月9日	東海北陸ブロック会議	事務局職員等	10人	東海北陸ブロック幹部職員研修(開催担当事業団)

エ その他研修

実施日	研修名	参加職員	人数	主な内容
毎月実施	防災研修(発電機の取扱い)	主任者等	49人	実際に発電機を扱う
4月13日	OJT指導者養成研修	次期OJT指導予定者	6人	新規採用職員等が育つ現場の仕組みを学ぶ
10月18日～ 11月15日～	人事交流研修	同一事業所5年在籍職員	4人	他事業所の支援方法を学ぶ

オ 視察研修

実施日	視察先	参加職員	人数	対象事業
11月27日	横須賀市社会福祉事業団	主任者等	4人	相談支援センター 生活介護事業所等
12月7日	茅ヶ崎市社会福祉事業団	主任者等	3人	就労継続支援B型事業所 日中一時支援事業等
12月15日	岡崎市福祉事業団	主任者等	4人	地域包括支援センター 生活介護事業所等

カ OJT制度及びメンター制度の実施

制度名	内容等	対象人数
OJT	OJTマニュアルに沿って所属事業所でOJTリーダーを選任し対象者に指導を行った。	1人
メンター	新規採用職員を対象にメンティ(被育成者)をマッチングし、業務だけにとどまらず、スキル形成、人間関係の構築等、併せて法人の中長期的な成長を見込み、メンターの組織人としての成長支援を実施するものであるが今年度は、対象がいなかった。	0人

(2) 職員の主な国家資格取得状況(※重複取得者あり)

資格名	人数
社会福祉士	10人
精神保健福祉士	2人
介護福祉士	20人

資格名	人数
保健師・看護師	5人
公認心理師	1人
作業療法士	1人

## 8 体験実習等の受入れ

事業団内福祉施設の体験学習や実習、施設見学等、積極的に受け入れた。

受入団体名	人数
嘱託職員採用試験受験者	5人
清水駒越小学校教員	1人
求人紹介企業渉外担当者	4人
合計	10人

## 9 情報公開等

事業団各施設の概要、事業内容、収支決算等を事業団だより「つばさ」（年1回[8月]・2,500部）を発行した他、ホームページを随時更新し、最新情報を公開した。

## 10 防災関係

### (1) 総合防災訓練

年3回（9月・11月・3月）、事業団全施設を対象に地震による火災発生を想定した初期消火訓練、避難誘導訓練、津波避難訓練、通報訓練のほか、建物の倒壊等により道路が遮断され帰宅困難を想定した炊出し訓練等の総合防災訓練を実施した。

年1回（7月）災害発生により帰宅困難となった場合を想定した宿泊型防災訓練を実施した。

### (2) 防災備蓄品

緊急時に備え、食料・保存水（200人分・7日程度）の他、発電機（4台）、寝袋（200個）、簡易トイレ、ハロゲンライト（4基）等を備蓄している。また、静岡市の防災倉庫を敷地内に設置し、浄水機や受水槽等の資機材を保管している。

## 11 地域における公益的な取組み

内 容	回数
地域の3公園の清掃活動	31回
地域歩行者用道路及びガードレール清掃等	12回
地域のカーブミラー清掃	4回
近隣宅地横市有地の清掃	3回
静岡市立清水病院敷地環境整備	1回

## 12 その他

- (1) 委員会組織の見直しを図り、若い職員の法人事業への参画と委員会の業務内容の調整を図った。
- (2) 虐待防止委員会では、職員の利用者支援に関する相談の機会を増やすことを目的に「気になるメモ」による相談制度を開始した。
- (3) 感染症に関する BCP について、コロナウイルス感染症が 5 類に移行されたため既存の BCP の見直しを図った。
- (4) 災害に関する BCP について、策定が義務化されることに伴い、既存の BCP について防災委員会で見直しを図った。
- (5) 社会福祉充実計画に基づき、下記の事業を行った。
- (6)

事業名	事業概要
送迎サービスの充実	送迎用小型車の購入
職員処遇改善	一時金の支給

## II 静岡市清水みなとふれあいセンター（身体障害者福祉センターB型）

在宅障害者を対象に機能訓練や創作的活動を行った他、障害者団体が実施する事業の運営協力、広報紙等の啓発活動、地域福祉活動、静岡市委託事業の開催、施設提供等各種事業を実施した。

### 1 職員の配置状況（単位：人）

	常勤	非常勤	兼務	計	備考
施設長	1		(1)	1	事務局次長兼務
指導員	3			3	
計	4	0	(1)	4	

### 2 事業の実施状況

#### (1) 教室の開催

##### ア 機能訓練

書道・ペン習字・陶芸等9教室実施

##### イ 体力増進

卓球・ボッチャ・水中運動・グラウンドゴルフ・エンジョイスポーツ等の16教室実施

月	機能訓練		体力増進	
	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数
4	6	46	15	146
5	5	33	14	145
6	7	48	17	164
7	7	52	13	115
8	7	46	13	128
9	8	60	12	108
10	6	47	16	139
11	7	41	14	118
12	7	50	15	132
1	6	42	12	111
2	7	41	13	114
3	6	50	14	132
計	79	556	168	1,554

#### (2) 障害者福祉団体等への事業運営協力

ア 障害者スポーツフェスティバルの運営協力（5月）

イ オレンジ杯ふれあいグラウンドゴルフ大会協力（7月）

- ウ 福祉のまつり参加（9月）
- エ グラウンドゴルフ大会の運営協力（10月、3月）
- オ 清水区福祉総合文化祭参加（11月）

(3) 啓発活動

- ア みなとだより（広報紙）の発行（定期発行12回）
- イ 事業団広報誌「つばさ」の発行（1回）

(4) 地域福祉活動

- ア 駒越地区企画委員会への参画（7回）
- イ 小学生福祉学級の運営（7月）
- ウ 地区レクリエーション大会の運営協力（8月、2月）
- エ 駒越まつり協力（10月）
- オ 駒越地区敬老の集い運営協力（11月）
- カ S型デイサービス事業協力（3回。1回中止）
- キ わいわい広場の運営（23回。1回中止）

※年間計画で予定していた1事業（駒越地区社協研修会）は、感染症対策のため中止となった。

(5) 静岡市委託事業

- ア 手話奉仕員養成講座

区 分		開催月	実施回数	会 場	参加人数	参加延人数
清水区	昼の部	4月～3月	46回	はーとぴあ清水	30人	1,065人
葵区 駿河区	夜の部	4月～3月	46回	中央福祉センター	33人	1,148人
合 計			92回		63人	2,213人

- イ 静岡市障がい者スポーツ教室

開催月	実施回数	会 場	参加延人数
6月～2月	15回	静岡大学附属特別支援学校 他	467人

(6) 会議室、運動広場等の施設利用(外部)

区 分	件数
会議室	1件
運動広場	45
多目的ホール	4
計	50

(7) 見学、実習等の受入れ

内 訳	人数
施設利用のための見学、実習	0 人
学生（中学、高校、大学、専門学校）の見学、実習	0 人
一般の見学、実習等	10 人
合 計	10 人

(8) ボランティアの受入れ

内 容	人数
教室や行事補助	305 人
合 計	305 人

(9) 新型コロナ感染症拡大防止のため、以下の対応を行った

- ア 来所者の検温、手指の消毒
- イ 密閉を避けるため、活動中はドア・窓を定期的に分け喚起を行った
- ウ 使用した備品や車両等は、その都度消毒を行った
- エ 3密を避けた活動内容及びグループ編成
- オ 送迎車の定員及びルートの見直し

### Ⅲ 静岡市清水ひびきワーク（生活介護事業所：定員 20 名）

利用者が望む生活の実現を支援するための個別支援計画を作成し、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう創作的活動及び生産活動の機会の提供、その他の支援を適切かつ効果的に行った。

生産活動は、受注先である企業との連絡を密にして安定した作業量の確保に努めた。

また、希望する利用者には、バスや小型車で（静岡市清水うしおワーク利用者、静岡市清水うなばら学園利用者と同乗）送迎を行うとともに、バス停までの移動が困難な利用者が増えていることから個別送迎の試行を継続実施した。

なお、利用時間の延長の取組みとして、利用時間前・後に延 237 人を受入れる等、概ね計画どおり進めることができた。

#### 1 職員の配置状況（単位：人）

	常 勤	非常勤	兼 務	計	備 考
管理者 (施設長)	1			1	
サービス 管理責任者	1			1	
生活支援員	2	1		3	
看護師			1	1	事務局長兼務
医 師		1		1	嘱託医
計	4	2	1	7	

#### 2 利用者の状況（令和 5 年度末利用契約人員：13 人）

##### (1) 年齢別（単位：人）

年齢 性別	年齢					計	平均年齢	最長 年齢	最少 年齢
	～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上				
男	0	0	4	3	1	8	52.8 歳	66 歳	46 歳
女	0	0	3	0	2	5	52.6 歳	70 歳	41 歳
計	0	0	7	3	3	13	52.7 歳		

##### (2) 在所期間（単位：人）

年数 性別	年数					計	平均在所 年数
	5 年未満	5～10 年	10～15 年	15～20 年	20 年以上		
男	0	2	0	2	4	8	20.8 年
女	0	0	1	0	4	5	26.6 年
計	0	2	1	2	8	13	23.6 年

(3) 身体障害者手帳所持者 (単位：人)

等級 性別	1	2	3	4	5	6	計
男	4	3	1	0	0	0	8
女	3	1	1	0	0	0	5
計	7	4	2	0	0	0	13

(4) 障害支援区分(受給者証) (単位：人)

区分 性別	1	2	3	4	5	6	計	平均
男	0	0	2	2	2	2	8	
女	0	0	2	0	3	0	5	
計	0	0	4	2	5	2	13	4.4

(5) 入退所状況

入所	退所
0人	1人

(6) 利用状況

月	開所日数	契約実人数	利用延人数
4	22日	14人	202人
5	23	14	191
6	23	14	197
7	23	14	194
8	23	14	207
9	22	14	189
10	23	14	194
11	22	13	174
12	23	13	192
1	22	13	160
2	21	13	172
3	23	13	192
計	270	—	2,264

### 3 生産活動

#### (1) 内容

事業所名	内 容
外岡作業所	箱折（ケーキトレー、菓子の箱折り・糊付け、ひも通し）
蒔田紙器(株)	ダンボール型抜き、組み（薬品梱包用）
望月工業(株)	ガasketはめ
静岡市 上下水道局	使用済水道メーター表示部ガラス再利用ノベルティ 製作業務

#### (2) 収入状況

年度別	令和5年度	令和4年度	増減
収入金額	767,388 円	798,802 円	△31,414 円

#### (3) 工賃支給状況（月額）

最 高	最 低	平 均
22,080 円	360 円	5,158 円

### 4 主要行事等

行事名	実施月	回数
選択活動（ボウリング、駿府匠宿等）	6月、7月、8月、 9月、11月、 1月、2月、3月	18回
外出活動（バスハイク、防災センター見学）	10月、12月	2回
スポーツ巡回指導（県障害者スポーツ協会指導）	12月	1回

※ その他、避難訓練（毎月1回）、健康診断（10月）、インフルエンザ予防接種（希望者）、結核検診を行った。

### 5 見学、実習等の受入れ

区 分	人数
施設利用のための見学、実習	0人
学生（中学、高校、大学、専門学校）の見学、実習	6人
一般の見学、実習等	20人
合 計	26人

## 6 ボランティアの受入れ

区 分	延人数
行事・土曜活動	20 人
サマーショート	4 人
個人	2 人
合 計	26 人

## 7 利用者、保護者との連絡調整

利用者及び保護者との個別面談や三者による面談会を行い、利用者へのサービスの向上に努めた。

#### IV 静岡市清水うみのこセンター(母子療育訓練センター)

発達が気になる乳幼児の早期発見、早期療育を目的に、療育相談や指導、生活自立への支援等を行うとともに、一人ひとりの状況に応じた発達支援、子育て支援に努めたほか、ビデオを用いたペアレントトレーニングの定期的な開催、心理職スタッフによる発達相談などを行った。

また、保健センター主催の遊びの教室他、早期発達支援の場である「ばすてるひろば」に定期的に職員を派遣し、スムーズに療育につなげるよう努めた。

新型コロナウイルスの5類移行に伴い、引き続き感染防止対策を講じたうえで、今まで縮小・見合わせをしていた事業を再開させ、活動の幅を広げた。

##### 1 職員の配置状況(単位：人)

	常 勤	非常勤	兼 務	計	備 考
施設長	1			1	
指導員	5			5	
公認心理師		1		1	
医師		1		1	嘱託医
臨床発達心理士		3		3	
計	6	5	0	11	

##### 2 利用状況調べ(単位：人)

月別	訓練	交流保育	特別指導	訪問指導	相談業務	合 計
4	176	0	5	2	200	383
5	148	0	5	22	206	381
6	175	0	6	54	158	393
7	208	0	4	69	227	508
8	168	0	4	34	170	376
9	173	0	7	10	166	356
10	183	0	5	4	165	357
11	237	0	5	5	141	388
12	167	0	4	7	147	325
1	173	0	4	4	253	434
2	195	0	3	7	142	347
3	203	0	4	5	116	328
計	2,206	0	56	223	2,091	4,576

※6/2、8/16、3/29 は大雨警報が発令されたため、利用者の安全を考慮し事業を中止した。

[年度別登録者数等調]

年度別	登録者数	延利用者数
令和4年度	206人	4,436人
令和5年度	206人	4,576人

3 主要行事

行事名	実施月	回数	延参加者
特別支援学級見学	6月・7月	16回	51人
ママパパ教室（年長児）	随時	5回	98人
ママパパ教室（その他）	随時	13回	90人
みんなでほっとする会（親同士の懇談会）	随時	6回	31人
秋フェス（親の会共催）	11月	1回	216人
父親教室	3月	1回	32人
避難訓練	9月・11月・3月	3回	12人

《その他》

- (1) 臨床発達心理士による療育相談会を年26回実施した。
- (2) 蒲原保健センター主催のフォローアップの会に参加（年間12回）し、課題のあるケースへのアプローチや当センターの療育につなげていくため、積極的な働きかけを行った。
- (3) コミュニケーション発達を促すビデオを上映するペアレントトレーニングを11回実施した。

4 他機関との連携

他機関、関係団体等に対して、必要に応じて職員を派遣し、連携を図った。

内 容	回数
蒲原保健センター職員派遣	12回
こども園・保育園・幼稚園・児童発達支援事業所訪問	50園
静岡市幼児言語教室との連絡会	1回
清水区こども園等との連絡会	随時
就学支援における教育委員会との連携	随時

5 見学、実習等の受入れ

内 訳	人数
学生（中学、高校、大学、専門学校）の見学、実習	77人
一般の見学、実習等	26人
合 計	103人

6 ボランティアの受入れ

内 容	人数
学生	18 人
一般・地域	34 人
合 計	52 人

## V 静岡市清水うしおワーク（多機能型事業所・定員：50名）

定員30名の生活介護事業と定員20名の就労継続支援B型事業の多機能型事業所として事業を行った。

また、利用時間の延長の取組みとして、利用時間前・後に延1,795人を受入れる等、概ね計画どおり進めることができた。

### I 生活介護事業・定員30名

利用者が自立した日常生活又は社会活動を営むことができるよう個別支援計画を作成し、創作的活動や生産活動の機会の提供、その他の支援を適切かつ効果的に行った。

生産活動については、受注先である企業との連絡を密にして安定した作業量の確保に努めた。

また、希望する利用者には、バスや小型車（静岡市清水ひびきワーク利用者、静岡市清水うなばら学園利用者と同乗）で送迎を行った。

#### 1 職員の配置状況(単位:人)

	常勤	非常勤	兼務	計	備考
管理者 (施設長)	1		(1)	1	就労継続支援B型と兼務
サービス 管理責任者	1		(1)	1	就労継続支援B型と兼務
生活支援員	5	1		6	
運転士兼 生活支援員	2		(2)	2	就労継続支援B型と兼務
看護師			1	1	事務局兼務
医師		1		1	嘱託医
計	9	2	1(4)	12	

#### 2 利用者の状況(令和5年度末利用契約人員：27人)

##### (1) 年齢別(単位:人)

年齢 性別	～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計	平均 年齢	最長 年齢	最少 年齢
男	1	5	6	7	0	19	44.9歳	56歳	21歳
女	2	0	2	3	1	8	45.5歳	69歳	19歳
計	3	5	8	10	1	27	45.1歳		

##### (2) 在所期間(単位:人)

年数 性別	5年未満	5～10年	10～15年	15～20年	20年以上	計	平均在所 年数
男	3	2	0	3	11	19	22.2年
女	2	1	0	0	5	8	21.9年
計	5	3	0	3	16	27	22.1年

## (3) 療育手帳所持者 (単位:人)

区分 性別	A	B	計
男	16	3	19
女	7	1	8
計	23	4	27

## (4) 障害支援区分 (受給者証) (単位:人)

区分 性別	1	2	3	4	5	6	計	平均
男	0	0	2	10	7	0	19	
女	0	0	1	4	2	1	8	
計	0	0	3	14	9	1	27	4.3

## (5) 入退所状況

入所	退所
2人	3人

## (6) 利用状況

月	開所日数 日	契約実人数 人	利用延人数 人
4	22	29	543
5	23	29	543
6	23	29	571
7	23	29	537
8	23	29	526
9	22	28	511
10	23	28	533
11	23	27	490
12	23	27	528
1	22	27	453
2	21	27	468
3	23	27	495
計	271	—	6,198

### 3 生産活動

#### (1) 内容

事業所名	内 容
(株)日立ジョンソン コントロールズ空調	エアコン部品の加工
安藤紙業(株)	古紙回収
(株)池田ネジ商会	ネジの組込み
(株)望月工業	ガスケットゴムはめ
ベイプレス	チラシ配り

#### (2) 収入状況

年度別	令和5年度	令和4年度	増減
収入金額	1,631,730円	2,113,832円	△482,102円

#### (3) 工賃支給状況(月額)

最 高	最 低	平 均
5,567円	963円	3,480円

### 4 主要行事等(レクリエーション活動)

行事名	実施月	回数	延人数
映画鑑賞	6月、8月	2回	21人
音楽コンサート	7月、9月、12月	3回	37人
体力測定会	10月	1回	12人
運動会	9月、12月	2回	23人
マラソン大会(オレンジ含む)	11月、1月	2回	13人
その他スポーツ (軽スポーツ、球技大会)	5月、2月、3月	3回	29人
防災体験	7月、11月、3月	3回	23人
季節の行事	4月、10月、1月、2月	4回	50人
その他、レク活動	4月、5月、7月 11月、12月、1月、3月	7回	83人

《その他》

- (1) 避難訓練を毎月1回実施した。
- (2) 運動支援事業（歩行・ティーボール・ランニング）等、共通する事業は就労継続支援B型事業の利用者と一緒に行った。
- (3) 体重測定、血圧測定を毎月1回実施した。
- (4) 歯科検診（11月）、健康診断（9月）の保健支援事業及びインフルエンザ予防接種（希望者）、結核検診を実施した。

5 見学、実習等の受入れ（就労継続支援B型事業と共通）

内 訳	人数
施設利用のための見学、実習	9人
学生（中学、高校、大学、専門学校）の見学、実習	36人
一般の見学、実習等	27人
合 計	72人

6 ボランティアの受入れ（就労継続支援B型事業と共通）

内 容	人数
保護者清掃	15人
土曜活動（コンサート）	5人
合 計	20人

7 家庭との連携

施設の様子や行事予定を掲載した「うしおかわら版」を毎月発行するとともに、利用者及び保護者に対しては、連絡ノートや電話を利用して情報共有を行った。

また、個別支援計画等に沿った支援を適切に行うために、個別面談等を実施し、家庭との連携を図った。

## II 就労継続支援B型事業・定員 20名

利用者が自立した日常生活又は社会活動を営むことができるよう個別支援計画を作成し、生産活動の機会の提供、その他の支援を適切かつ効果的に行った。

生産活動については、受注先である企業との連絡を密にして安定した作業量の確保に努めた。

また、希望する利用者にはバスや小型車（静岡市清水ひびきワーク利用者、静岡市清水うなばら学園利用者と同乗）で送迎を行う他、公共交通機関を使って通所する利用者に対しては、交通ルールや利用マナーを順守するよう支援した。

### 1 職員の配置状況（単位：人）

	常 勤	非常勤	兼 務	計	備 考
管理者 (施設長)	1		(1)	1	生活介護事業所と兼務
サービス 管理責任者	1		(1)	1	生活介護事業所と兼務
生活支援員		1		1	
職業指導員	1			1	
運転士兼 生活支援員	2		(2)	2	生活介護事業所と兼務
目標工賃達成 指導員	1			1	
計	6	1	(4)	7	

### 2 利用者の状況（令和5年度末利用契約人員：20人）

#### (1) 年齢別（単位：人）

年齢 性別	～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計	平均 年齢	最長 年齢	最少 年齢
男	1	0	7	6	4	18	50.9歳	74歳	21歳
女	0	0	1	0	1	2	57.0歳	72歳	42歳
計	1	0	8	6	5	20	51.6歳		

#### (2) 在所期間（単位：人）

年数 性別	5年未満	5～10年	10～15年	15～20年	20年以上	計	平均在所 年数
男	5	3	2	2	6	18	16.2年
女	0	1	0	0	1	2	25.0年
計	5	4	2	2	7	20	17.1年

## (3) 療育手帳所持者(単位:人)

区分 性別	A	B	計
男	8	10	18
女	0	2	2
計	8	12	20

## (4) 障害支援区分(受給者証) (単位:人)

区分 性別	無	1	2	3	4	5	6	計
男	6	0	1	4	6	1	0	18
女	1	0	0	0	1	0	0	2
計	7	0	1	4	7	1	0	20

## (5) 入退所状況

入所	退所
0人	0人

## (6) 利用状況

月	開所日数	契約実人数	利用延人数
4	22日	20人	404人
5	23	20	408
6	23	20	418
7	23	20	393
8	23	20	399
9	22	20	401
10	23	20	424
11	23	20	397
12	23	20	401
1	22	20	383
2	21	20	368
3	23	20	409
計	271	—	4,805

### 3 生産活動

#### (1) 内容

事業所名	内 容
(株)日立ジョンソン コントロールズ空調	エアコン部品の加工
ボカシ作業	ボカシ製造、袋詰
(株)ニッケー工業	エアコン部品の加工
安藤紙業(株)	古紙回収
(株)池田ネジ商会	ネジの組込み
(株)望月工業	ガasketゴムはめ
静岡市上下水道局	使用済み水道メーター分解業務

#### (2) 収入状況

年度別	令和5年度	令和4年度	増減
収入金額	5,467,439 円	5,663,775 円	△196,336 円

#### (3) 工賃支給状況（月額）

最 高	最 低	平 均
30,367 円	9,551 円	20,936 円

### 4 就職の状況

就職者はなかった。

### 5 主要行事等（レクリエーション活動）

行事名	実施月	回数	延人数
映画鑑賞	6月、8月	2回	15人
音楽コンサート	7月、9月、12月	3回	29人
体力測定会	10月	1回	12人
運動会	9月、12月	2回	22人
マラソン大会（オレンジ含む）	11月、1月	2回	11人
軽スポーツ、球技大会	5月（2回）、12月、3月	4回	37人
防災体験	7月、11月、3月	3回	21人
季節の行事	4月、10月、1月、2月	4回	43人
その他レク活動	4月、7月、11月 1月、2月、3月	6回	70人

《その他》

- (1) 避難訓練を毎月1回実施した。
- (2) 運動支援事業（歩行・ティーボール・ランニング）等、共通する事業は生活介護事業の利用者と一緒に行った。
- (3) 体重測定、血圧測定を毎月1回実施した。
- (4) 歯科検診（11月）、健康診断（9月）の保健支援事業及びインフルエンザ予防接種（希望者）、新型コロナウイルスワクチン接種（希望者）、結核検診を実施した。

6 見学、実習等の受入れ（生活介護事業と共通）

内 訳	人数
施設利用のための見学、実習	9人
学生（中学、高校、大学、専門学校）の見学、実習	36人
一般の見学、実習等	27人
合 計	72人

7 ボランティアの受入れ（生活介護事業と共通）

内 容	人数
保護者清掃	15人
土曜活動（コンサート）	5人
合 計	20人

8 家庭との連携

施設の様子や行事予定を掲載した「うしおかわら版」を毎月発行するとともに、利用者及び保護者に対しては、連絡ノートや電話を利用して情報共有を行った。

また、個別支援計画等に沿った支援を適切に行うために、個別面談等を実施し、家庭との連携を図った。

## VI 静岡市清水うなばら学園（生活介護事業所：定員 60 名）

利用者が望む生活の実現を支援するための個別支援計画を作成し、それぞれの障害特性に配慮し充実した生活が送れるよう、生活、学習、作業支援等を実施した。

生産活動については、木工、手芸、牛乳パックを使用した油取り紙（油取とり～な）等、自主製品の製作を中心に作業量の確保に努めた。

また、希望する利用者にはバス及び小型車（静岡市清水ひびきワーク利用者、静岡市清水うしおワーク利用者と同乗）で送迎を行った。

なお、利用時間の延長の取組みとして、利用時間前・後に延 231 人を受入れる等、概ね計画どおり進めることができた。

### 1 職員の配置状況（単位：人）

	常 勤	非常勤	兼 務	計	備考
管理者 (施設長)	1			1	
サービス 管理責任者	1			1	
生活支援員	11	1		12	
看護師兼 生活支援員	1			1	
運転士兼 生活支援員	2			2	
業務員		1		1	
医 師		1		1	嘱託医
計	16	3		19	

### 2 利用者の状況（令和 5 年度末利用契約人員：42 人）

#### (1) 年齢別（単位：人）

年齢 性別	～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	計	平均 年齢	最年長	最年少
男	8	10	11	4	0	33	38.6 歳	54 歳	23 歳
女	1	3	5	0	0	9	41.1 歳	49 歳	28 歳
計	9	13	16	4	0	42	39.1 歳		

#### (2) 在所期間（単位：人）

年数 性別	5 年未満	5～10 年	10～15 年	15～20 年	20 年以上	計	平均在所 年数
男	0	4	8	7	14	33	15.7 年
女	0	0	1	2	6	9	22.8 年
計	0	4	9	9	20	42	17.4 年

## (3) 療育手帳所持者 (単位:人)

区分 性別	A	B	計
男	31	2	33
女	9	0	9
計	40	2	42

## (4) 障害支援区分(受給者証) (単位:人)

区分 性別	1	2	3	4	5	6	計	平均
男	0	0	0	2	11	20	33	
女	0	0	0	0	4	5	9	
計	0	0	0	2	15	25	42	5.5

## (5) 入退所状況

入所	退所
0人	5人

## (6) 利用状況

月	開所日数	契約実人数	利用延人数
4	22日	46人	834人
5	23	46	862
6	23	45	854
7	23	45	751
8	23	44	834
9	22	44	792
10	23	44	836
11	22	44	790
12	23	42	815
1	22	42	763
2	21	42	735
3	23	42	768
計	270	—	9,634

### 3 生産活動

#### (1) 内容

内容	事業所名等	内 容
請負作業	安藤紙業(株)	CDソフト等の分解・分別、油取り紙作成
	リサイクル	アルミ缶つぶし・卵の殻肥料作成
自主作業	手芸	刺し子・袋物等
	木工	花台・鍋敷き・木工玩具 プランター・アクセサリー等

#### (2) 収入状況

年度別	令和5年度	令和4年度	増減
収入金額	614,450円	638,757円	△24,307円

#### (3) 工賃支給状況（月額）

最 高	最 低	平 均
1,900円	50円	961円

### 4 主要行事等

行事名	実施月	回数	延人数
個別活動 (動物園、ハイキング、いちご狩り等)	随時	8回	37人
班活動（クッキング、外出活動等）	随時	15回	365人
クラブ活動（スポーツ・音楽）	随時	62回	1,167人
四季の活動 (バスハイク、合同運動会、フードフェス、節分の集い)	5月、9月、 10月、2月	4回	113人
クリスマス会	12月	1回	40人

#### 《その他》

- (1) 避難訓練・体重測定を毎月1回実施した。
- (2) 健康診断1回、血液検査（希望者）、インフルエンザ予防接種（希望者）、結核検診、歯科検診をそれぞれ年1回行った。

5 見学、実習等の受入れ

内 訳	人数
施設利用のための見学、実習	30 人
学生（中学、高校、大学、専門学校）の見学、実習	44 人
一般の見学、実習等	0 人
合 計	74 人

6 ボランティアの受入れ 0 人

7 家庭との連携

施設の様子や行事予定を掲載し、日々の活動の様子が伝わるよう写真を掲載した「うなばら学園だより」を毎月発行した。

各利用者に対しては、連絡ノートや電話を利用し情報共有を行った。

また、個別支援計画等作成に当たっては、個別面談を実施し、家庭との連携を図った。

## Ⅶ 静岡市清水なぎさホーム（生活介護事業所：定員 20 名）

在宅の重度障害者を対象に、日常生活訓練を主体とした支援を行い、身辺自立機能の維持や社会参加及び家庭介護の軽減を図った。

外出活動（買い物等）や他事業所との運動会等、活動の場を広げながら地域との交流機会を作った。

### 1 職員の配置状況（単位：人）

	常 勤	非常勤	兼 務	計	備考
管理者 (施設長)	1			1	
サービス 管理責任者	1			1	
生活支援員	4	2		6	
看護師兼 生活支援員	3			3	
医 師		1		1	嘱託医
運転士		2	(1)	2	事務局
計	9	5		14	

### 2 利用者の状況（令和 5 年度末利用契約人員：15 人）

#### (1) 年齢別（単位：人）

年齢 性別	～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50 歳以上	計	平均年齢	最長 年齢	最少 年齢
男	2	0	3	1	6	38.5 歳	50 歳	19 歳
女	5	3	0	1	9	31.2 歳	55 歳	20 歳
計	7	3	3	2	15	34.1 歳		

#### (2) 在所期間（単位：人）

年数 性別	5 年未満	5～9 年	10～14 年	15～19 年	20 年以上	計	平均在所 年数
男	2	2	0	0	2	6	12.3 年
女	3	2	3	1	0	9	9.2 年
計	5	4	3	1	2	15	10.5 年

#### (3) 身体障害者手帳所持状況（単位：人）

級 性別	1 級	2 級	無	計
男	4	1	1	6
女	8	0	1	9
計	12	1	2	15

※利用者全員療育手帳(A)を所持。

(4) 障害支援区分（受給者証）（単位：人）

区分 性別	1	2	3	4	5	6	計	平均
男	0	0	0	0	0	6	6	
女	0	0	0	0	0	9	9	
計	0	0	0	0	0	15	15	6.0

(5) 入退所状況

入所	退所
2人	1人

(6) 利用状況

月	開所日数	契約実人数	利用延人数
4	22日	15人	229人
5	22	15	246
6	23	15	246
7	23	15	233
8	23	15	200
9	22	15	239
10	23	15	252
11	22	16	260
12	23	16	251
1	22	16	245
2	21	15	220
3	23	15	236
計	269	—	2,857

3 主な活動内容

日常の日課として、個別の課題活動、レクリエーションゲーム、足浴、外気浴等を行った。  
また水曜日（月1～2回）は、多目的ホールを使用して、運動的活動を行った。

#### 4 主要行事等

行事名	実施月	回数	延人数
外出活動 (日本平運動公園、ベイドリーム清水、御穂神社、 日本平梅園、日本平夢テラス)	5月、7月 11月、1月 2月、3月	6回	87人
誕生会	随時	9回	97人
クッキング	9月、2月、 3月	3回	33人
壁面制作	6月、10月 1月、3月	4回	43人
季節行事 (夏祭り、クリスマス会、もちつき大会、節分 ひなまつり)	随時	7回	78人
音楽療法	毎月	12回	132人
スポーツレクリエーション教室	5月、7月 10月、12月 2月	5回	55人
陶芸教室	6月、9月	2回	29人
法人内4事業所合同交流運動会	9月	1回	12人
他事業所(そら、ここ事業所)交流ポッチャ大会	9月	1回	10人
他事業所(そら、ここ、わたぐも事業所)との交流 運動会	11月	1回	13人
法人内4事業所合同秋祭り(フードフェス)	10月	1回	10人
選択活動(焼津深層水ミュージアム・うみしるべ 用宗ハットパーク、ミホミ(こっこ庵)、日本平 夢テラス)	10月	1回	15人
ライフサポート事業	随時	8回	51人
宿泊型防災訓練	7月、11月	2回	20人
リハビリ指導(OT、ST、PT)	6月、8月 1月、2月	4回	10人

※その他、避難訓練(毎月1回)、体調チェック(毎日)、体重測定(毎月1回)、健康診断、  
血液検査(希望者)、インフルエンザ予防接種(希望者)、結核検診を行った。

#### 5 送迎サービス

送迎を希望する利用者(14人)に対して、毎日、個別送迎を実施した。

6 見学、実習等の受入れ

内 訳	人数
施設利用のための見学、実習	10 人
学生（中学、高校、大学、専門学校）の見学、実習	23 人
一般の見学、実習等	32 人
合 計	65 人

7 ボランティアの受入れ

内 容	人数
サマーショート	8 人
大学生	1 人
土曜活動（コンサート等）	17 人
合 計	26 人

8 家庭との連携について

施設の様子や行事予定を掲載した「なぎさだより」を毎月 1 回配布した他、「家庭連絡ノート」による家庭と施設間の連絡や個別支援計画作成時における個別面談（年 2 回）の実施、日々の個別送迎時を通して、家庭との連携、連絡調整を図った。

## Ⅷ 障害者相談支援センターわだつみ(相談支援事業)

### I 特定相談支援事業・障害児相談支援事業

静岡市の指定を受けて、利用者が、そのライフステージに応じた自立した日常生活、又は社会生活が営むことができるよう、利用者やその家族からの相談に応じ、サービス等利用計画の作成及びモニタリングを行い、地域の障害児（者）とその家族の福祉の向上に努めた。

#### 1 職員の配置状況（単位：人）

	常 勤	非常勤	兼 務	計	備 考
管理者	1	0	(1)	1	事務局長兼務
相談支援専門員	5	0	(1)	5	障害児等相談支援
計	6	0	(2)	6	

※相談支援専門員 1名は、障害者等相談支援兼務

#### 2 計画作成の状況（単位：件）

区 分		特定	障害児	合計	
計画		153	97	250	
継続		510	133	643	
計画・継続		29	22	51	
各 種 加 算	初回	7	14	21	
	担当者会議	14	1	15	
	モニタリング	219	48	267	
	退院・退所	1	0	1	
	居宅連携	情報提供	3		3
		訪問会議	0		0
	入院時情報連携	訪問	0	0	0
		その他	0	0	0
	保育・教育等移行	情報提供		0	0
		訪問会議		0	0
	相談機関連携		1	1	2
	地域生活拠点		7		7
	地域体制強化		0		0
集中加算		20	3	23	

## II 障害者等相談支援（知的）

静岡市から委託を受け、静岡市障害者等相談支援事業実施要綱に基づき、相談支援事業、障害児等療育支援事業、障害者虐待防止センター事業の各業務を実施し、障害児者等とその家族の福祉の向上を図った。

### 1 職員の配置状況（単位：人）

	常勤	非常勤	兼務	計	備考
管理者	1	0	(1)	1	事務局長兼務
相談支援専門員	2	0	(1)	2	特定相談 障害児相談支援
計	3	0	(2)	3	

※相談支援専門員 1名は、特定相談支援事業・障害児相談支援事業兼務

### 2 相談支援事業

#### (1) 相談支援実績

区分		実績
開設日数		245日
相談支援	実人数	626人
	延件数	2,718件
個別支援計画	作成件数	0件
	作成支援件数	0件
個別支援会議	開催回数	17回
	参加回数	37回
自立支援協議会 開催・参加状況	事務局会議	12回開催
	区連絡調整会議	2回開催
	市連絡調整会議	1回参加
	市自立支援会議	4回参加

#### ア 実績の詳細（相談支援実人数）

区分	障害者	障害児	計
実人数	493人	133人	626人
うち、重複障害のある 人数（重心は除く）	0人	0人	0人

イ 障害種別内訳(単位：延人数)

障害別 区分	知的 障害	発達 障害	身体 障害	重症 心身障害	精神 障害	高次脳 機能障害	その他	計
障害者	438	0	5	2	48	0	0	493
障害児	122	0	0	0	11	0	0	133
計	560	0	0	0	59	0	0	626

ウ 支援方法内訳(単位：件)

障害 区分	訪問	来所 相談	同行	電話	メール	個別支 援会議	関係 機関	郵便	代行	その他	計
身体	1	1	0	2	0	0	7	0	0	0	11
知的	144	128	114	551	60	45	1,239	49	4	6	2,340
精神	33	15	38	81	5	7	186	2	0	0	367
計	178	144	152	634	65	52	1,432	51	4	6	2,718

エ 年間相談延件数の支援内容別内訳 (単位：件)

内 容	件数	内 容	件数
福祉サービスの利用等に関する支援	1,164	生活技術に関する支援	128
障害や病状に関する支援	119	就労に関する支援	93
健康・医療に関する支援	249	社会参加・余暇活動に関する支援	72
不安の解消・情緒の安定に関する支援	274	権利擁護に関する支援	103
保育・教育に関する支援	118	障害者虐待に関する支援	10
家族関係・人間関係に関する支援	112	社会資源等の情報を共有するための支援	0
家計・経済に関する支援	276	その他委託者が必要と認める支援	0
		合 計	2,718

(2) 相談支援体制の強化に関する取組み実績

区 分	年間実績
困難事例への対応	延 60 件
地域の相談機関への助言・指導	31 回
基幹相談支援センターとの連携	8 回
合 計	99 回

### 3 障害児等療育支援事業

#### (1) 訪問による療育指導

実施内容	対 象	実施回数	参加人数
うみのこパパママ教室 (福祉サービス利用説明会)	年長児の保護者	1回	19人
合 計		1回	19人

#### (2) 外来による専門的な療育相談、指導

実施内容	会 場	実施回数	参加人数
自立支援プログラム 「おしゃべり会」	はーとぴあ清水	1回	3人
自立支援プログラム 「料理をしてみよう」	はーとぴあ清水	1回	6人
自立支援プログラム 「スポーツを体験しよう」	静岡市しみず社会福祉事業団	1回	6人
合 計		3回	15人

#### (3) 障害児の通う保育園や障害児通園事業等の職員の療育技術の指導

区分	実施月	対象児	会 場	実施回数	参加人数
第1回	6月	1名	清水興津北こども園	1回	4人
第2.3回	7月	2名	えじり保育園	2回	3人
第4回	8月	1名	清水川原こども園	1回	3人
第5・6回	7・8月	2名	清水聖母保育園	2回	6人
合 計				6回	16人

※臨床発達心理士による児の観察と研修を実施した。

#### (4) 療育機関に対する支援

実施内容	会 場	実施回数	参加人数
療育講演会 (放課後等デイサービス事業所対象)	はーとぴあ清水	1回	49人

### Ⅲ その他

- 1 見学、実習等の受入れ 0人
- 2 ボランティアの受入れ 0人